

第 10 回手づくり絵はがきコンクール開催のお知らせ

日本製紙連合会は、第 10 回手づくり絵はがきコンクールの応募を開始しました。

これは、全国の小学生を対象に、牛乳パックを利用して、手づくりのはがきを作成し、夏休みの思い出を描き、応募してもらうというものです。個人賞部門と団体賞部門それぞれに最優秀賞、優秀賞、特別賞を設け、受賞者には現地で表彰式を執り行い、賞状と図書カードを贈ります。

小学生に紙への関心を高めてもらうと共に、紙のリサイクルを身をもって体験してもらうことを目的に平成 16 年より開催している当コンクールも今回で 10 回目となり、毎年多くの児童に参加頂いております。「紙」は学校やご家庭でもリサイクルを体験できる素材です。当コンクールへの参加を通して、資源の循環や製紙産業に対する理解を深めていただいております。

【コンクール概要】

募 集 テーマ：「夏休みの思い出」

応 募 条 件：小学生に限る。

紙／牛乳パックからすいた紙を使用すること。

大きさ／はがきサイズ

締 め 切 り：平成 25 年 9 月 13 日(金)当日必着

結 果 発 表：12 月頃に HP で発表。

最優秀賞受賞者は表彰式を行う予定です。

賞 ・ 商 品：応募者全員に参加賞を進呈します。

**<団体>**

最優秀賞	賞状と副賞
(1 校)	(図書カード 10 万円分)
優秀賞	賞状と副賞
(2 校)	(図書カード 5 万円分)
特別賞	賞状と副賞
(5 校)	(図書カード 1 万円分)

<個人>

最優秀賞	賞状と副賞
(1 名)	(図書カード 5 万円分)
優秀賞	賞状と副賞
(2 名)	(図書カード 1 万円分)
特別賞	賞状と副賞
(10 名)	(図書カード 3 千円分)

詳細は別紙チラシ、HP (<http://www.jpa.gr.jp/about/pr/hagaki10/index.html>) をご覧ください。

本件に関する問い合わせ先：日本製紙連合会 総務・広報部 秋山・上村・加藤

TEL: 03-3248-4801 fax: 03-3248-4826 E-mail: yusuke_kato@jpa.gr.jp

第10回

手づくり絵はがきコンクール

身近な紙からリサイクルを体験!!



賞・賞品

応募者全員に参加賞を進呈いたします

 団体賞

- 最優秀賞** 賞状および図書カード 10 万円分 1 校
- 優秀賞** 賞状および図書カード 5 万円分 2 校
- 特別賞** 賞状および図書カード 1 万円分 5 校

 個人賞

- 最優秀賞** 賞状および図書カード 5 万円分 1 名
- 優秀賞** 賞状および図書カード 1 万円分 2 名
- 特別賞** 賞状および図書カード 3 千円分 10 名

募集テーマ

「夏休みの思い出」

牛乳パックからすいたはがきに、「夏休みの思い出」をテーマに絵を描いてください。

応募条件

紙／牛乳パックからすいた紙を使用すること（作り方は裏面）

大きさ／はがきサイズ（短辺 9.0 ～ 10.0cm × 長辺 14.0 ～ 15.4cm）

筆記具／絵の具やクレヨンなど何を使用してもかまいませんが、手書きに限ります。

個人・学校単位、どちらで応募されても結構ですが、1 人につき 1 作品、小学生に限ります。

締め切り

平成 25 年 9 月 13 日（金）当日必着

応募宛先

（株）インタープレス 手づくり絵はがき係 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-17-2 昭美京橋ビル

応募方法

発送の際には HP にある応募用紙を添付し、郵送でご応募ください。

学校単位や団体での応募の場合は、応募用紙の番号をそれぞれの作品の裏面に記入して、まとめて郵送願います。

賞・賞品

- | | |
|--------|-----------------------|
| 団体最優秀賞 | 1 校：賞状および図書カード 10 万円分 |
| 団体優秀賞 | 2 校：賞状および図書カード 5 万円分 |
| 団体特別賞 | 5 校：賞状および図書カード 1 万円分 |
| 個人最優秀賞 | 1 名：賞状および図書カード 5 万円分 |
| 個人優秀賞 | 2 名：賞状および図書カード 1 万円分 |
| 個人特別賞 | 10 名：賞状および図書カード 3 千円分 |



お問合せ先

日本製紙連合会 総務・広報部 TEL：03-3248-4801

メールフォーム：<http://www.jpa.gr.jp/form/form.php>

HP でも応募要項、過去の結果概要を掲載しています。

注意事項

応募いただいた作品は、選考終了後にお返しいたします。

（団体で応募の場合は、代表者の方へ返却いたします）

作品保護のため、厚紙などを入れて応募してください。作ったはがきのまま応募されますと、作品が傷つく恐れがありますので、おやめください。

お申し込みの際にいただいた個人情報は厳重に管理し、他の目的に利用されることは一切ありません。

牛乳パックからはがきの作り方

作り方は、HP 動画でも見られるよ！ <http://www.jpa.gr.jp/about/pr/concour.html>

用意するもの

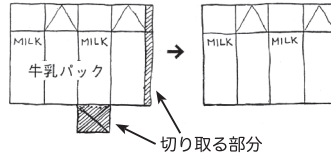
- ・牛乳パック・カッター・バケツ・なべ・ざる
- ・水・台所用中性洗剤・ミキサー・アイロン
- ・家庭用塩素系漂白剤・ふきん（または、タオル）・まな板
- ・木製のわく 2 コ（たて 15cm、よこ 10cm、高さ 3cm）
- ・金網（網が細かく、わくより一回り大きいもの）

※間にはさむ網は、昆虫採集用の網、蚊帳、筆巻き、寿司用のすだれなどを使用します。

パルプ液の作り方

1. パックを開いて切る

- 〈目的〉パルプになりにくいとところをとりぞく
- ①よく洗ってから開く。
 - ②紙が 2 枚になっているところを切り取る。
 - ③なべに入れやすいよう適当なサイズに切る。



2. 中性洗剤で煮る

- 〈目的〉パックを柔らかくする
- ①なべに、水 1 リットルに台所用中性洗剤を小さじ 2 杯の割合で加えたものを用意する。
 - ②パックを入れて 30 分～1 時間煮る。
 - ※火の扱いに注意する
 - ③これを半日間放置する。
 - ④水でよく洗う。
 - ※なべが汚れるおそれがあります



3. 漂白剤につける

- 〈目的〉紙の中の薬品を分解する
- ①ポリバケツに、1 リットルの水に家庭用塩素系漂白剤を小さじ 2 杯の割合で加えたものを用意する。
 - ②パックがよくひたるように入れる。
 - ※有毒ガスが発生するので加熱しないこと
 - ③一晩放置する。
 - ④パックの表面にあるフィルムを取り除き、ざるに入れてよく洗う。



4. パルプをほぐす

- 〈目的〉パルプ繊維をバラバラにする
- ①水をかけながらもむと、繊維が簡単にバラバラになる。
 - ②ミキサーで攪拌する。適当に水を加えてよく攪拌できるようにする。繊維のかたまりが無いようにするのが、なめらかな表面の紙にするポイント。



5. パルプ液を作る

- 〈目的〉ハガキを作るのに適当な濃度（濃さ）にする
- ①バラバラにした繊維を適当な濃度のパルプ液になるように水でうすめる。その目安として、放置すると繊維が下にすみ、上ずみができるくらい。または、すきわくに 600～700ml 入れるとよい厚さの紙になる。
 - ②紙すきするときは十分にまぜて使うこと。
 - ③すぐに使わないときは、金網のざるで水をしぼり、ポリ袋に入れて冷蔵庫にしまっておく。（腐敗防止）

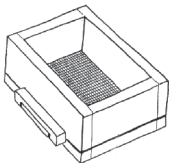
“繊維”とは小さくて細長い形をしていて、紙を破ったときにヒゲのように見えるもの。
“パルプ”とは繊維がたくさん集まったものをいいます。



紙のすき方（作り方）

1. すきわくをセットする

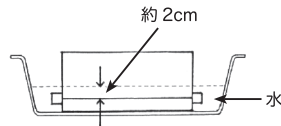
- ①上わくと下わくの間に網をはさみ、わくを組合わせる。



※間にはさむ網は、昆虫採集用の網、蚊帳、筆巻き、寿司用のすだれなどを使用します。

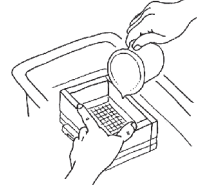
2. 水槽に入れる

- ①適当な容器に水を入れる。水の深さは上わくが約 2cm ひたるくらい。



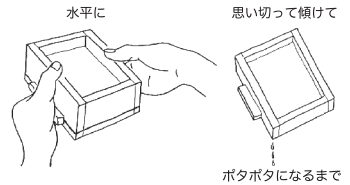
3. パルプ液を入れる

- ①すきわくを手でしっかり押さえ、600～700ml のパルプ液をあふれぬようにして入れる。パルプ液の量でハガキの厚さが決まる。
- ②パルプ濃度にムラがあるようなら棒でかきまぜる。



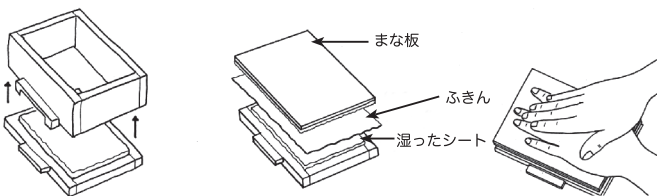
4. すきわくを持ち上げる

- ①すきわくを水槽から水平に持ち上げる。
- ②水がある程度抜けてパルプが動かなくなったら、すきわくを傾けて、水がポタポタ落ちるくらいになるまで水を切る。



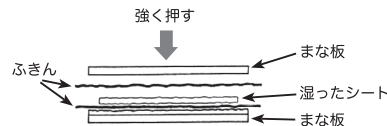
5. 上わくをはずし、ふきんとまな板をのせて水をしぼる

- ①上わくを上を持ち上げてはずす。
- ②ふきんを湿ったシートがこわれないようにかぶせる。
- ③まな板をかぶせる。
- ④まな板を押して水をしぼる。



6. ひっくり返して、ふきんとまな板をのせて強く押す

- ①まな板といっしょに下わくをひっくり返す。（下わくが上になる）
- ②下わくと網をとりはずす。
- ③この上にはふきんとまな板をかぶせる。
- ④まな板の上からできるだけ強く押して、水をしぼり出す。



7. 新聞紙で水を吸い取る

- ①ふきんにはさんだままで、湿ったシートを取り出す。
- ②3～4 枚重ねた新聞紙にはさむ。
- ③平らなところに置いて、まな板をのせて強く押す。
- ④新聞紙を取り替えて、2～3 回くり返す。湿ったシートはふきんをはずしても手で扱えるようになってくる。



8. アイロンなどで乾かす

- ①アイロンで乾かす。アイロンの端が湿ったシートに食い込まないように最初はゆっくりかけること。
 - ②アイロン用スプレーのりを使用するとニジミ防止になる。
 - ③アイロンのかけ方で紙表面のなめらかさが違ってこることに注意。
- ※板やガラスなどに張り付けて自然乾燥する方法もある。



注意：プリント機器等での印刷は、プリンターが壊れる恐れがあるため、使用しないでください。

保護者の皆様、学校の先生方へ

牛乳パックからはがきを作る際には、漂白剤や熱湯を使用しますので必ずお子さんに付き添っていただきますよう、お願い申し上げます。
個人情報とは当コンクール以外の目的では使用いたしません。
受賞作品は HP にて公開し、その際「学校名」「学年」「氏名」を発表いたしますので、予めご了承ください。

日本製紙連合会では、紙への関心を高めてもらうとともに紙のリサイクルを身をもって体験してもらうことを目的に「手づくり絵はがきコンクール」を開催しています。